

学校で取り組むこと

進んであいさつをしよう

あいさつでコミュニケーションを豊かにし、他の人と明るく接することができる子どもを育てます。



家庭で取り組んでいただきたいこと

早寝・早起き・朝ごはん

早寝早起きを心がけ、毎日朝食を食べることは、家族のコミュニケーションを深め、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけることにつながります。



地域で取り組んでいただきたいこと

子どもたちに声をかけよう

あいさつや声かけを通して、子どもとのかかわりを深め、子どもの良い行いは積極的にほめ、間違った行いはきちんと叱ることが大切です。



きまりの意味や大切さを学ぼう

きまりを守ることを指導するだけでなく、その必要性を理解し、自らすすんで守ろうとする態度を育てます。



社会のルールを教えよう

家庭内の決めごとやルールを明確にし、大人が率先してルールを守り、手本となることが、子どもたちの規範意識を育てます。



公共の場でのマナーを呼びかけよう

祭りやスポーツ大会、ボランティアなど、地域の中で子どもと大人がかわる場を多くつくり、公共の場での礼儀やマナーを教えることが大切です。



郷土の先人に学ぼう

郷土の伝統や文化の発展に貢献した先人の努力、功績等についての学習を通して、郷土を愛し大切にしようとする心と態度を育てます。



自然や文化に触れさせよう

地域の行事や体験活動に参加することを通して、自然や文化に感動やよろこびを感じ、それを大切にしようとする心や態度が育まれます。



地域の伝統を伝えよう

地域の生活や伝統・文化などを体験・修得する場を設けることにより、自分も伝統・文化を継承し発展させていくとする意欲が育まれます。



それぞれの立場で

できることから、一緒に取り組んでいきましょう!

| 3本柱 | みなさんの学校や家庭での様子について | 1回目 ()月 | 2回目 ()月 |
|----------|--------------------------------------|---------------------|---------------------|
| 基本的な生活習慣 | 「早寝・早起き・朝ごはん」や自分からあいさつができますか？ | よくできた できた ふつう | よくできた できた ふつう |
| 規範意識 | 学校や社会のきまりを守っていますか？ | よくできた できた ふつう | よくできた できた ふつう |
| 郷土愛 | 郷土の先人や伝統・文化に関心をもち、地域の自然や文化に親しんでいますか？ | よくできた できた ふつう | よくできた できた ふつう |
| わが家のとりくみ | ※家庭で決めたことを書きましょう。 | よくできた できた ふつう | よくできた できた ふつう |

みんなで育てよう 心豊かな大分っ子



平成28年度「子ども絆サミット」の様子



三年間で広がった、つながった、活動の輪

大分っ子の未来のために、学校・家庭・地域社会の連携・協力が大切です！



基本的な生活習慣



私たちの学校では「5」のつく日にあいさつ運動をしています。私は、みんなが元気を出してくれるように、笑顔と大きな声であいさつをしています。地域の人にもしつかり頭を下げて、元気よくあいさつしようと心がけています。



時間いっぱい無言で清掃

規範意識



私たちの学校ではチャイムは鳴りません。みんなで話し合って、ノーチャイムにしたことで、時間を意識して行動するようになり、今では授業の2分前になると全員が着席し自習をするまでになりました。私たちの大きな自慢です。

地域の子どもたちは地域で見ようと、子どもたちの登下校の見守りをしています。あいさつを交わすうちに、表情などふとした変化にも気づくようになります。そんな時は何気なく声をかけるようにしています。子どもたちを通じて保護者とも顔見知りになりました。学校とも連携して活動しています。



子どもを認めて、自尊感情を高めていきたいと思いました。



我が家では、インターネットの利用について、その便利さや怖さを子どもと一緒に考え、ルールを決めています。まずは大人が率先して守ることが大切です。今では、親子のコミュニケーションも増えています。



ボランティアによる左官体験



地域の方と畑の手入れ



地元のみかん生産者との交流給食会

郷土愛

農家の話を聞いて、みかんを味わって食べようと思いました！



大友氏のまち跡の発掘体験



川の清掃活動

この活動を引き継いでいき、いつかホタルでいっぱいの川にしたいです！



未来を担う心豊かな大分っ子を育成するため、学校、家庭、地域社会の連携を基礎に「基本的な生活習慣、規範意識、郷土愛」を育成の重点として、平成26年度から「大分っ子心育て推進事業」に取り組んできました。体験活動や交流会など、年々活動の輪が広がり、成果も出始めています。

子どもたちが希望や志を持って明日を歩むとき、確かな未来が開けてきます。大分っ子の未来のために、今後もそれぞれの立場で活動に参加し、協力し合い、心ぶれあう大分市にしていきましょう。

大分っ子心育て推進協議会 会長 山岸 治男(日本文理大学教授)

大分市【子ども宣言】

1. 大分市を訪れた全ての人々があたたかい気持ちになれるような「おもてなし」ができるよう、また、毎日の生活の中でかかわる全ての人々とのつながりを大切にできるよう、人の思いを大切にできる市民を目指して、礼儀やマナーを学んでいきます。
2. 地域の自然や伝統や文化を大切にし、郷土である大分市に「誇り」をもち、その美しさを未来まで守り続けるため、ゴミの減量、リサイクル等、美化活動に積極的に取り組んでいきます。



平成27年度大分市「子ども市議会」にて採択